

## 教育委員会定例会議事録

令和5年12月19日 午後2時00分 開会

## 出席委員

教 育 長	高 本 訓 久
委 員	山 田 清 志
委 員	菅 沼 由 貴 子
委 員	戸 苺 恵 理 子
委 員	佐 原 圭 子

## 説明のための出席者

教育部長	前 田 清 彦
教育部次長	酒 井 保 吏
教育部次長兼学校教育課長	鈴 木 康 孔
教育部次長兼中央図書館長	尾 崎 浩 司
庶務課課長	杉 浦 忠 彦
庶務課主幹	石 黒 友 作
生涯学習課長	石 黒 泰 基
スポーツ課長	小 原 寛 明
学校給食課長	林 俊 光
中央図書館主幹	渡 邊 里 恵

## 教育長が指定した事務局職員

主 事	近 藤 邦 宏
主 事	森 下 徹

## 議事日程

- 第1 議事録署名委員の指名
- 第2 第28号議案 豊川市教育委員会会議規則の一部改正について
- 第3 教育長報告 令和5年度12月補正予算について（専決処分）

「高本教育長」 定刻になりましたので、ただ今から教育委員会を開会し、会議を開催します。始めに、日程第1、「議事録署名委員の指名」を行います。本日の議事録署名委員は、教育長において、菅沼・佐原 両委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。

「高本教育長」 続きまして、日程第2、第28号議案「豊川市教育委員会会議規則

の一部改正について」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

「杉浦庶務課長」 第28号議案「豊川市教育委員会会議規則の一部改正について」を資料に基づき説明。

「高本教育長」 この件について、ご質疑がありましたらお願いします。

「戸苺委員」 今回の規則改正の背景として、時代に即したのものがあるのだと思います。教育委員会に限らず、このように会議運営の在り方が移り変わっているような事例がほかにあれば教えてください。

「前田教育部長」 具体的な回答ではないかもしれませんが、新型コロナを経て、全庁的に会議の在り方が大きく変わった印象があります。例えば、コロナ禍においては、対面開催を極力避けるということで、書面開催であったり、WEB開催であったりということが多くありました。会議の中には、その手法がそのまま引き継がれ、一同に会す必要がないと判断されるような会議、形式的な内容については、現在も簡素化されたままの運用となっています。会議の中身、審議のやり方、このようなところが、変わってきていると感じます。

「高本教育長」 ほかにご質問、ご意見がなければ採決を行います。本案が原案のとおり可決されることにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

「高本教育長」 異議なしと認め、第28号議案「豊川市教育委員会会議規則の一部改正について」は、原案のとおり可決されました。

「高本教育長」 続きまして、日程第3、教育長報告「令和5年度12月補正予算について(専決処分)」を議題といたします。事務局から説明をお願いします。

「林学校給食課長」 教育長報告「令和5年度12月補正予算について(専決処分)」を資料に基づき説明。

「高本教育長」 この件について、ご質疑がありましたらお願いします。

「山田委員」 今回、入札不調を踏まえた補正とのことですが、応札した企業がなかったのか、それとも応札したものの金額が合わなかったのかというところを教えてください。

「林学校給食課長」 応札した企業がなかったものです。今回8社に入札の案内を出しましたが、全て辞退となりました。事業者にはヒアリングしたところ、入札時期から工事に入るまでの期間が短く工期的に厳しいという意見や、金額的に厳しいという意見をいただきました。そこで、工期と工事内容を見直し、今回の補正計上に至りました。

「戸苺委員」 給食センターの蒸気管については、更新や修繕という話題が多い印象があります。今回、入札不調となった南部学校給食センターは比較的新しい施設とな

ります。蒸気管という特殊な要因もあるのかもしれませんが、建設後一定期間の保証があったりはしないのでしょうか。

「前田教育部長」 残念ながらありません。施設整備に際しては、設計に基づいてきちんと工事が行われたかどうかを検査します。行政が用意した設計とおりに工事が行われており、工事内容に瑕疵がないのであれば、制度上、施工業者に責任を求めることは出来ない仕組みとなっています。

「山田委員」 豊川市の学校給食は、現在2つの給食センターで行われています。急な設備の故障など、何か突発的な事情によりどちらかのセンターで調理ができなくなってしまった場合、どのような対応が想定されますか。

「林学校給食課長」 片方のセンターだけでは、市内全域の給食を用意することができません。現在調整中ですが、そのような場合に備えて、火を使わなくても食べられるヒートレスカレーを非常食備蓄分として予算要求しています。また、そのようなことがないよう、施設設備については予防・保全を確実にやっていく必要があるのですが、大規模災害等の場合は、どうにも出来なくなる可能性があります。

「菅沼委員」 例えば災害等の理由により長期的に片方のセンターが機能停止となった場合、現在それぞれの対応校が決まっていると思いますが、それを1週間おきに入れ替えるなどもあり得るのでしょうか。

「戸苅委員」 学校給食では2時間前配食というルールがあって、調理後2時間以内に子どもたちが給食を食べることとなっています。そのルールの関係で、豊川市内を2つに分けて給食調理をしているので、現在のルールでは配送先の学校を入れ替えるのは難しいのかもしれませんが、緊急時にはそのルールが緩和されるなどがあれば可能かもしれませんが、衛生管理上難しいのかもしれませんが。

「林学校給食課長」 しっかりと検討したわけではないのですが、万が一片方のセンターが機能停止となった場合は、民間の仕出し業者に委託するなどではしか対応ができないかもしれません。ただし、相当な量となるので、実現可能かどうかは不透明です。

「高本教育長」 ほかにご質問、ご意見がなければ、教育長報告「令和5年度12月補正予算について（専決処分）」は以上とさせていただきます。

「高本教育長」 本日の会議に付議されました案件は以上ですので、これで本委員会  
は閉会といたします。

（午後2時31分 閉会）

この議事録は真正であることを認め、ここに署名する。

教 育 委 員

教 育 委 員